

# 令和4年度 支所発地域力向上支援金事業について

## 次の4団体を選考しました

令和4年8月1日

団体名	事業名	事業概要	補助金額 (事業費)
北 中 区	北中愛護会除雪事業	<p>長野駅周辺第二土地区画整理事業により、町内の道路、公園などのインフラの整備が進み、通勤や通学のほか多くの目的で人々が北中町内を行き来するため、歩道などの安全対策や環境美化対策などが重要となっている。</p> <p>冬期は、歩道の除雪による歩行者の安全確保が必要で、市の除雪指定路線以外の歩道については、地域住民がボランティアで除雪を行っているが、高齢化が進み、手作業での除雪に限界があることから、小型除雪機を購入し、機動的かつ効率的に除雪を行い、歩行者の安全確保と協働による北中町のまちづくりを進める。</p>	160,000 円 (300,000 円)
栗 田 区	防災マップ作成事業	<p>近年の温暖化による裾花川の氾濫による浸水が予想されること、震災被害の発生に伴う避難行動の必要性に鑑み、浸水・震災両方の被害想定、災害発生時の避難場所、タイムラインなど、防災対策として必要な情報を誰もが分かり易く、扱いやすい防災マップを作成、全戸配布し、防災意識の高揚を図り、災害死ゼロ、被害の低減に努める。</p>	136,000 円 (213,675 円)

母袋区	防災マニュアル(水害編)作成事業	<p>昭和 24 年9月に発生した裾花川決壊による水害では、区内を横断する県道三才大豆島中御所線が本流と化し、区内は甚大な被害を被った。また、2019 年台風 19 号による千曲川氾濫洪水を教訓として、母袋地区防災マニュアル(水害編)を作成し全戸配布し、区民の防災意識の向上と被害防止を図る。</p>	<p>114,000 円 (255,200 円)</p>
日詰区	交通安全看板設置事業	<p>日詰中央線、長野南 175 号線、日詰南俣線交差点は、緑ヶ丘小学校に通う日詰区の小学生の約半分 60 名がこの交差点を渡っているが、今までは、交差点付近は空き地で、見通しのきく交差点であったが、近年住宅が建ち、見通しが悪くなったため、ドライバーから子供の発見が遅れ、交通事故の発生が懸念されている。そのため、交差点手前に注意看板を立て、ドライバーに子供が渡る交差点であること知らせ、交通事故の発生を未然に防止する。ドライバーに子供の渡る交差点であることを認識させ、安全運転を促すことで、子供を交通事故から守り、安心・安全なまちづくりを進める。</p>	<p>88,000 円 (165,000 円)</p>

長野市芹田支所長